

第2次平戸市総合計画
第2回
美しいまちづくり部会

議 事 録

と き：平成29年12月27日（水）10：30～11：40

と ころ：平戸市役所3階会議室

開催日時	平成29年12月27日(水) 10:30~11:40
開催場所	平戸市役所3階会議室
出席委員 (50音順、敬称略)	上田 正子、岡村 幸夫、岡山 紀一、小田 サチ子、 鴨川 周二 (5名)
欠席委員 (50音順、敬称略)	池田 直彦、山口 純哉 (2名)
事務局 (財務部企画財政課)	小出企画財政課長、藤山企画統計班長、山口企画統計班主査 (都市計画課) 村井課長、(地域協働課) 峯野課長、(人事課) 梶田課長
次第	進行：山口
1. 開会	
2. 企画財政課長 あいさつ	小出企画財政課長
3. 議題 (1)第2次平戸市 総合計画の基本 計画(案)の修 正について 部会長	本日は年末の大変ご多用の中にご出席いただき、ありがとうございます。 レジュメに従って進めたいと思います。皆様方の忌憚ないご意見を 頂ければと思っております。できれば部会は本日で終わりたいと思っ ておりますので、ご協力よろしくお願ひします。
①共通プロジェク ト きずなをつ なぐプロジェク ト(協働、地域 コミュニティ)	(事務局から共通プロジェクトの説明)

<p>部会長</p>	<p>共通プロジェクトについて、ご意見等はありませんか。</p>
<p>委 員</p>	<p>協働のところで修正をさせていただいてありがとうございました。</p>
<p>②基本プロジェクト4 まちをつくるプロジェクト（定住・移住、自然環境、生活基盤）</p>	<p>（事務局から基本プロジェクト4の説明）</p>
<p>部会長</p>	<p>ご意見等はありませんか。</p> <p>資料3で、今回、「移住体験数」と「婚姻数」が追加されました。移住体験については28年度2件、34年度10件、39年度12件となっていますが、移住体験としてどういうものを考えていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在、家屋を市で借り上げて、お試し住宅として薄香に1軒、車を持たない方のために12月から木引田に1軒、移住体験の住宅を設置しています。29年度は7件の依頼があります。そこに1週間～最長1カ月住んでいただき、住居バンクを紹介したり、先に移住されている方との面談をして、平戸の事について話してもらおうなどしています。</p>
<p>部会長</p>	<p>今のところ、北部だけを考えているのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>空き家バンクには生月や田平の家もありますので紹介しています。</p>
<p>委 員</p>	<p>資料5の自然環境の保全について、平戸市はCO₂排出ゼロ都市宣言をしていますが、市民全体でできるCO₂排出ゼロに向けた取組み、例えば、マイカー通勤を月に1回にするとか、公共施設の冷暖房の温度を</p>

	<p>抑えるなど、具体的なものが入っていません。今、全国的には自転車通勤の推進とか、マイカーを規制するといった取組みが行われています。そのような、みんなが一緒に取り組めるようなものがこの中にあったほうがいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>いい意見だと思います。ただ、都会ではそういうことが理解されますが、平戸のように過疎地域で交通機関がない所では、車通勤を1週間に1回にするといったことは理解されないと思います。自然に非常に恵まれているのは平戸の良い面でもあります。人が少なく、高齢者が多いので、車の利用を抑えるのは難しいと思います。</p>
委員	<p>冷暖房の温度の設定などはできると思います。</p>
事務局	<p>個別具体的な内容まで入れると分量が増えてしまうため、ある程度のところまでに表現をとどめています。今言われたような、具体的なことを少しだけ挙げて、あとは、実行計画に市民の方にもできる具体的な取組みを記載していますので、その周知を図るということで対応させていただければと思います。</p>
委員	<p>資料5の施策3に、散乱ごみの早期発見、未然防止を図るとあります。この取組みは今までもやっていると思いますが、なかなか改善されないのが実情です。今後、どのように取り組んでいくお考えですか。</p>
事務局	<p>前回も、地域での巡回パトロール等について質問がありました。その時に、市の組織の体制として、なかなか年中見回することは難しいという説明をさせていただきました。今後の取組みとしては、各区長さんやボランティアの方をお願いをして、散乱ごみ等を見掛けた時に市役所にご連絡いただく体制を検討していきたいと考えております。</p>

委員	<p>大島など、パトロール地区から外れた所は特にごみが散乱しています。今は見学等にも観光客等が結構来られていますので、ぜひよろしく願いしたいと思います。</p>
委員	<p>国道沿いで1年中草が茂っている所が多くあります。その対策や仕組みはどうなっていますか。</p>
事務局	<p>道路の草については、前回もご意見を頂きました。国道、県道については田平の土木事務所により年に1回、除草を行っています。県には年1回の予算しかないということです。市道については、シルバー人材センター等に委託して、週に1回のパトロールや除草をやっています。</p>
委員	<p>美しいまちづくりと言っていますが、景観等は美しくないように感じます。</p>
事務局	<p>道路愛護事業で、市道や地域内道路については地域の方にもやっただいています。また、高所など危険な作業については、昨年度から、市が高所作業員や作業員を派遣するなどして取り組んでいます。</p>
委員	<p>草があるとヘビなど出てくるし、危険性が出るような高さまで伸びていて、子どもたちにも危ないです。県の予算が年に1回分しかないのであれば、市や地域でも行うなどして、もう少し頻度を高めてほしいと思います。</p>
事務局	<p>道路の草については、7月に行っている市政懇談会でも意見が出ていますので、建設部で対策を考慮していくものと思っております。</p>
委員	<p>私たちがこのように審議しても、改善されなければ意味がないと思います。</p>

<p>③基本プロジェクト6 ちからをつけるプロジェクト (行財政運営)</p>	<p>部会長 他にご意見等はありませんか。なければ、基本プロジェクト6に進みたいと思います。</p> <p>(事務局から基本プロジェクト4の説明)</p>
<p>部会長</p>	<p>ご意見等はありませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、海外交流の関係でクラウドファン্ডに取り組んでおり、先週の時点で50万円くらい集まったと聞いています。</p>
<p>委員</p>	<p>そういうものもあるならば、ここに「ふるさと納税制度や〇〇」という形で書いてはどうでしょうか。ふるさと納税制度も非常に良い制度ですが、今は少し批判も出てきており、本来の見返りのない寄付といったものが日本全体で膨らんできています。ですから、その部分についても、「等」と入れるだけでもいいので、触れていたほうがいいのではないかと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>おっしゃるとおりだと思います。クラウドファンディングの他にも、企業版ふるさと納税等も考えておりますので、付け加えたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>平戸出身の方でお金持ちの人が日本全国に多くいるので、そういう人たちに寄付してもらおうと、だいぶ集まると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>人事評価の進み具合は、現在は怎么样了か。</p>
<p>事務局</p>	<p>地方公務員法が改正されて、その評価に基づいて給与を考えるという考え方になりました。その中で、平戸市も25年から試行を、27年から本</p>

	<p>格実施をしております。そして、28年度には管理職の勤勉手当に反映させ、29年度からは全職員の勤勉手当に反映させています。</p> <p>人事評価の方法としては、年度当初に、自分がこの1年間に何をするかという目標を5点ほど設定させ、それができたかどうかという業績の評価と、併せて、能力の評価として、目標を達成できなかったとしても一生懸命頑張ったとか、こういう能力があるということを加味して、1年間の評価を行い、手当に反映させています。職員の業績、能力は、上司が評価するということで不満のある職員も一部いるようですが、順調に進んでいます。</p> <p>利点は、自分の目標を設定することで責任感ができるということと、所属長と何回も面談をしながら進めるため、指導や相談もできるので、人材育成にもつながり、とてもいい制度だと思っております。</p>
委員	<p>上司が部下を評価するということですが、その上司の評価は誰がするのですか。</p>
事務局	<p>その上の上司や副市長が行います。</p>
委員	<p>同僚や部下が評価している自治体もありますが、そういうことはしないのですか。</p>
事務局	<p>そういう意見もありますが、平戸市はまだそこまではせず、上司が部下を評価するという形でやっています。</p>
委員	<p>前回、地方公務員は変わらないといけないという話をしました。10年くらい前だと思いますが、公務員の働き方を変えるということで、課長とか係長という呼び方をしないで、全員「さん」付けにし、上下関係をなくして話しやすくするとか、係員が上司の評価をした市町村があります。時間がある時に、そういう事例も調べて、勉強してみるといいと思います。</p>

委員	<p>議題に直接関係ないかもしれませんが、行政運営の中で部署間の連携はどうなっているのですか。例えば、海岸の整備について、漁港海岸、農地海岸、建設海岸にまたがった所がありますが、その相談の取りまとめとか連携は現在どのようにされているのでしょうか。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおり、農地海岸は農林水産省、建設海岸は国土交通省、漁港海岸は水産庁が所管しています。それらをどうするかについて、マニュアル的なものはありませんが、市民に迷惑を掛けないよう、1回の窓口で終わる形をとるように指導しています。</p>
委員	<p>自分の担当ではないと言われて全然進まないことがあるので、メインのところが中心になって対応していただくなど、改善してほしいです。</p>
委員	<p>資料10の【やるばい指標】の市職員数について、28年度は380人、24年度は367人、39年度は351人と、減らしていくとありますが、これは人口を基に出したのですか。</p>
事務局	<p>合併した時に、1つの自治体としては職員数が多い状態になったため、それを減らしていこうということで、平成36年4月に365人を目標とした定員適正化計画を作っております。どれくらいが適正なのかが本来の考え方なので、同じような人口規模であるとか、産業構造が似たような自治体での数に近づけていくべく、毎年減らしていく予定です。</p> <p>なお、平成28年度の380人は、減らすことのできない職員、例えば看護師や消防職員を除いた数字となっております。</p> <p>今後の減らし方については、人口の減少率等を考えながら、退職する人数と採用の人数を調整することで、目標の数字にしていきたいと考えております。</p>
委員	<p>役所窓口にいろいろなお願いに行くのですが、その件について頼りにしている職員さんが2、3年で異動して、新しい方が一から勉強をして業</p>

	<p>務に当たられていることが多く、職員を動かし過ぎているように感じます。また、私の地域ではこれまでずっと公民館でEM菌を販売されていたのですが、それを製造する時間と人員の削減のために、取りやめになってしまいました。EM菌は環境や地域に役立つものなので、そういうところまで削減するのはどうかと感じます。あまりに削減すると、職員さんも大変だろうという思いもあります。学校では先生の支援員を入れるなどされていますが、市の職員についてはそういうことは考えられていないのですか。</p>
事務局	<p>今、EM菌の話がありましたが、それ以外にも市民のニーズはたくさんあります。また、国の制度の改革等もあって、業務量は増えているというのが現状です。しかし、人口が減って税収も減っていくというなかでは、職員数も適正にしていけないといけないし、市民に我慢してもらう部分も出てくると思います。ご指摘のとおり、今も職員に余裕がない状況ではありますが、職員の健康管理等も考えつつ、業務の効率化を図りながら一生懸命頑張っているところです。今後も、市の財政状況等も考えながら職員数の適正化に努めていきたいと思っております。</p>
委員	<p>基本プロジェクト6以外の部分についての意見でもいいですか。</p>
部会長	<p>はい、結構です。</p>
委員	<p>やるばい指標の資料の裏のページの、「消防団員数」の単位は、「%」ではなく「人」ではないですか。</p>
事務局	<p>記載ミスです。「人」に訂正します。</p>
委員	<p>その上のほうにある「上水道有収率」というのは何ですか。</p>
事務局	<p>配水された水の量のうち水道料金で徴収される水の割合です。例えば、</p>

	<p>老朽化によって水が漏れるなどすると、この率が下がります。</p>
委員	<p>つまり、2割くらい漏水しているということですか。</p>
事務局	<p>全てが漏水というわけではありません。</p>
委員	<p>やるばい指標の資料の表ページの「移住世帯数」について、33世帯、37世帯、40世帯となっていますが、これは単年度で入ってくる数ですか。</p>
事務局	<p>そうです。平戸市では平成27年度から移住の補助金の制度を作っています。その制度を使ってその単年度中に移住してくる世帯の数です。</p>
委員	<p>同じページの「ボランティア団体数」について、230団体となっていますが、1団体に何人くらいおられるのですか。</p>
事務局	<p>5人のところから100人のところまであり、さまざまです。なお、ボランティア登録されていても、活動を休止しているところもあるということで、今、全ての団体に対して調査、集計をしているところです。それが終わればきちんとした数字が出てくると思います。</p>
委員	<p>平戸市の人口規模で230団体というのは非常に多いと思ったので質問しました。休止しているところもあるということですね。</p>
事務局	<p>休止の他に、同じ人が複数の団体に入っているという場合もあると思います。</p>
部会長	<p>他にご意見等はありませんか。なければ、基本プロジェクトについての質疑は終了したいと思います。</p>

<p>(2) その他について</p>	<p>事務局 今回頂いたご意見については、内部で検討の上、修正等を行いたいと思います。修正結果については、次回の審議会でお示しするか、事前を送付するか、どちらかの方法で委員の皆様にお渡します。</p> <p>審議会の日程については、早くても2月下旬になろうかと思えます。あらためて日程調整のご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>部会長 委員の皆様から、その他として、何かありませんか。なければ、以上をもちまして第2回美しいまちづくり部会を閉会したいと思います。委員の皆様には貴重なご意見を頂き、ありがとうございました。事務局の皆様、お疲れさまでございました。</p>
--------------------	---